



主体的に学ぶこと

校長 齊藤 浩雄

早いもので新学期がスタートして3ヶ月が過ぎました。授業中学習している姿、休み時間や登下校の様子などからも474名の子供たちそれぞれの成長を感じます。

本校では子供たちが『主体的に学ぶ』ことを目指し、授業改善を進めています。主体的の対義語に受動的という言葉や類似語に自主的という言葉があります。受動的とは、『他から作用を及ぼされる様、自分の意思ではなく他人に動かされる様、他者に言われるように行動すること』とあります。自主的とは『自然と自分からすすんで行う様、行う目的が明確な事柄ややるべきことが決まっているときに用いる』とあります。主体的とは、『自分の意思・判断で行動する様、他の人から強制されるのではなく、自ら状況に応じた判断を行い自分の意思で行動すること』とあります。

学年の発達段階や児童の個人差、また学習内容やねらいによって全て主体的に行動することがよいとは限りません。1年生が登校して朝の支度ができるようになることや給食当番の仕事ができるようになることなどは受動的な学びも必要です。掃除当番や縄跳びや楽器の練習、朝顔への水やりなど決まったことに取り組む場合、主体的というよりも自主的な行動といえます。

本校では、4年生から6年生の児童が月ごとに、朝正門に立って登校する児童にあいさつをしています。以前は、ただ正門に立っているだけの子どもを見かけることがあり、「何をしにきたんですか?」と尋ねると、その子は「順番だからきました。」と素直に答えていました。また、あいさつはするものの一本調子の機械的なあいさつを繰り返す子もいました。ただ、最近はあいさつ当番の子供たちのあいさつが明らかに変わってきています。多くの子が、登校する人を見て、明るいあいさつをしています。相手に気持ちが伝わるあいさつをしようそんな思いが伝わってきます。人から言われてするのはではなく、あいさつ当番の役割を理解して自分の思いをもってあいさつする主体的な姿がそこにはあります。

ときには受動的に素直に学ぶ姿勢も必要です。そして、自主的に学ぶこと、自らすすんで学ぼうとする姿勢のさきを目指すのは主体的に学ぶことです。子供たちが状況に応じて考え、判断し、自分の意思で行動すること、それが将来につながる学びになることは間違いありません。

さて、まもなく夏休みを迎えますが、夏休みのはじめには、5年ぶりに与論島3小学校の子どもたちを東十条にお迎えします。そして8月終わりには、希望した子供たちの中から抽選で選ばれた子供たちが東小の代表として与論を訪問します。姉妹校盟約から40年以上続いてきた与論との交流を子供たちとともに有意義なものにしたいと思います。

今月の生活目標
「力を合わせて生活しよう」

日	曜	時程	朝会	学校行事等
1	月	普	基外	校門挨拶(5) 委員会④ 児童評価始 学校評価アンケート始
2	火	普	読外	避難訓練(不審者)
3	水	水曜	基外	水曜時程 4年移動教室前日健診8:50~ 職場体験始 岩井移動教室1日目(4)
4	木	普	新聞	
5	金	普	読外	岩井移動教室2日目(4) 職場体験終
6	土			
7	日			校庭開放
8	月	普	全朝	全校朝会 クラブ④
9	火	4H	読外	4時間授業(4年生のみ5時間授業) 校内研究日①
10	水	4H	基外	4時間授業
11	木	普	新聞	
12	金	普	音朝	音楽朝会 安全指導
13	土	土曜	読書	土曜授業② 2・3校時公開 薬物乱用防止教室(6)
14	日			
15	月			海の日
16	火	普	読外	
17	水	水曜	基外	水曜時程 下水道出前授業(4)②③④
18	木	水曜	新聞	水曜時程 給食終 日生劇場AM(34年) 帰校12:40 与論訪問説明会16:00~
19	金	4H	全朝	全校朝会 水泳指導終 4時間授業(給食なし) 大掃除④
20	土			与論訪問団受け入れ ~23(火)
21	日			夏季休業日(小中)始
22	月			夏季水泳教室①
23	火			夏季水泳教室②
24	水			夏季水泳教室③
25	木			夏季水泳教室④
26	金			夏季水泳教室⑤ 日光事前健診(6)
27	土			
28	日			
29	月			夏季水泳教室⑥ 日光高原学園①
30	火			夏季水泳教室⑦ 日光高原学園②
31	水			夏季水泳教室⑧ 日光高原学園③